NEWS 工場火災 鎮火! - 西日本防災システム

2014 05 15

東京消防庁の発表によりますと、東京都町田市のマグネシウムを扱う金属加工会社シバタテクラムの工場爆発火災は15日午前6時38分に鎮火したようです。東京消防庁と警視庁は、合同で詳しい出火原因などを調べる方針のようです。14日午前4時頃に工場内の火勢が弱まったため、6時頃から消火活動を再開したそうです。1階出入り口付近で燃焼していたマグネシウムに砂をかけて温度を下げた後、ハイパーレスキュー隊が重機で出入り口のシャッターを取り除き、工場内への進入路を確保したようです。その後も、各所の温度が下がったのを確認しながら、活動範囲を拡大し、乾燥した砂をまいてマグネシウムの表面を覆い、空気を遮断して消し止める作業を進めたようです。やっかいな物質に火がついたものです。ですが自然発火の可能性は無く、加熱される環境が無いと極めて危険性の少ない物質だとも言われていますので、今後の対策が大変重要だと思います。



